

名港議会 6月定例会 報告

億円、国負担なし)「今後この航路が増える見込みなのか(東南アジア・近海航路が中心)などの質問を行い、無駄な大型開発の見直し、アジアとの良好な外交関係を維持することが名古屋港の発展のために不可欠であるということを発表しました。

11日には、本会議が開かれ、議案についての採択が行われました。日本共産党は、特例港湾運営会社による名古屋港運営によって、名古屋港管理組

6月9日から11日の3日間、名古屋港管理組合議会が開会されました。(9日の本会議の自身は先週報告済み)10日には、各常任委員

合の収入が大幅に減少することを理由に一般会計予算及び施設運営事業会計予算に反対(賛成多数で可決)、基金特別会計予算、埋め立て事業会計予算、条例改正案には賛成(簡易採決による全会一致)をしました。

「戦争を肯定する教科書」の採択を許さない愛知県民集会

6月13日(土)、「戦争を肯定する教科書」の採択を許さない愛知県民集会が開催されました。集会には100名の市民や教員らが集まりました。

参加者からのフロア発言では「教育委員会主催のシンポジウムに参加した。子どもをどう育てていくかという視点が少なかつた」「育鵬社、自由社の教科書で育てられる子どもがどうなるのか心配。こんな教科書は使わせたくない」といった声がたくさん出されました。

日本共産党名古屋議団として、高橋からは「先定となっていて、高橋と岡田ゆき子議員から「凍結防止剤の使用による道路の劣化にはどう対応するのか」「料金収受期間が延びる」ということだが、収受期間が終わった後、次の大規模改修の費用はどうなるのか」「借入金返済のための民間からの借り入れはいくらあるのか」コンクリート片落下事故の応急処置としてのメッシュネットはどうなるのか」などの質問をしました。



公社対策特別委員会
 名古屋高速道路公社視察
 6月15日(月)、公社対策特別委員会が行われ、その後名古屋高速道路公社を視察しました。

その後、高橋と岡田ゆき子議員から「凍結防止剤の使用による道路の劣化にはどう対応するのか」「料金収受期間が延びる」ということだが、収受期間が終わった後、次の大規模改修の費用はどうなるのか」「借入金返済のための民間からの借り入れはいくらあるのか」コンクリート片落下事故の応急処置としてのメッシュネットはどうなるのか」などの質問をしました。

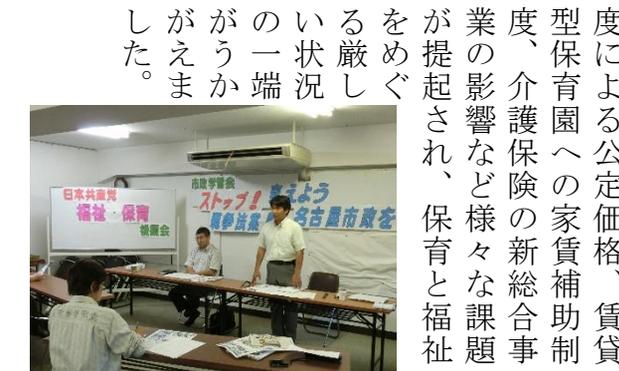
「ハッピーついでと♪」

「公社対策特別委員会って？」

今日のテーマは「公社対策特別委員会」について書こうと思います。「特別委員会」そのものですが、その時々課題に応じて設置される委員会なのですが、その中で、この委員会は、名古屋市の各部局が所管する公社や財団などについて議論をする委員会です。「名古屋市住宅供給公社」「名古屋高速道路公社」「名古屋テレビ塔(株)」「公立大学法人名古屋大学」など、全部で30の法人があります。その中で、特に課題がある場合にそれぞれの法人について議論を行うことになっています。

様々な分野を網羅するような委員会ですので、勉強することがいっぱいありますけれど、皆さんの要求が届けられるよう、しっかり勉強していきます。

名南福祉・保育後援会 市政学習会開催
 6月12日(金)、ふれあいヴィレヂで、日本共産党名古屋福祉・保育後援会が市政学習会を約30名の参加で行いました。高橋からは、挨拶を兼ねて議会報告を、山口清明議員からは4月の選挙以降行った5回の申し入れ活動についての報告と、6月議会の課題などを報告しました。



かけ、教科書への意見を出していくことがとても大切なこと、市民の声が広がることがとても大切であるとの行動提起と、集会アピールが採択されました。

高橋
ゆうすけ

今週のおもな予定

6月22日(月)～ 6月定例会
 6月27日(土) 道徳・豊田つどい